

ほげんだより

あいかわちょうりつなかつしょうがっこう
愛川町立中津小学校

ほけんしつ
保健室

だいごう
第7号

れいわねんがつにち
令和7年9月17日

アタマジラミの発生のお知らせと確認・駆除のお願い

1学期にも注意喚起したところですが、2学期にも数名の児童にアタマジラミの卵や成虫が見つかりまして、すでに駆除の対応をお願いしております。改めて各家庭でも見ていただきたいと思います。

アタマジラミは、発生源や感染経路などはっきりわからないことが多いのですが、年間を通じて発生しています。気づかずに放置していると、かゆみのために学習に集中できなかったり、集団発生につながってしまったりします。

学校でも発生時には迅速にお知らせをし、再発防止に努めておりますが、最終的な駆除はご家庭での対応が必要となります。早めに発見して、きちんと最後まで駆除することが大事です。髪の毛の表面を見るだけでは気付かないことが多く、髪の毛をかきあげてみることで発見できることがありますので、ご家庭でお子様の髪の毛の中まで注意して見ることがとても重要です。

「頭をかゆがっている」、「アタマジラミの卵かもしれない」など、気づきましたら、医療機関（皮膚科）で相談したり、薬局で購入できるスミスリンシャンプーなどの薬剤とすきぐしを使用し、卵がなくなるまで根気強く丁寧に駆除をしましょう。完全にとりきれるまでには2～3週間かかることもあります。



【ご家庭でお願いしたいこと】

- ご家庭でのこまめなチェック（特に耳の後ろや後頭部）
- 発見時は、家族全員で確認をし、卵がなくなるまで根気強く丁寧な駆除をすること
- 枕カバー、シーツ、タオルなどの洗濯は、60℃以上の湯に5分以上つけた後に洗濯をするか、乾燥機で処理すること

※裏面にアタマジラミについて資料を印刷しておりますのでご参照ください。

（参考：「学校の感染症対策」（岡田晴恵 著/東山書房））